

Nikon

リモートグリップ

MC-N10

活用ガイド

- 製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。
- 「安全上のご注意」(5 ページ) も必ずお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるようにしてください。

目次

はじめに.....	3
MC-N10 を使用してできること.....	3
安全上のご注意.....	5
各部の名称.....	9
MC-N10 の使い方.....	11
MC-N10 の準備を行う.....	11
MC-N10 を使って撮影する.....	15
取り扱い上のご注意.....	18
電池室カバーが外れたときは.....	19
資料.....	20
主な仕様.....	20

はじめに

MC-N10 を使用してできること

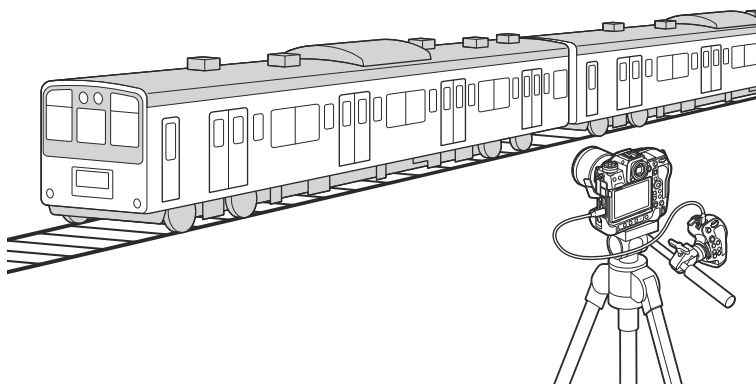
MC-N10 をカメラに接続すると、撮影や設定変更などの操作を MC-N10 で行うことができます。

MC-N10 は、市販の撮影用機器に取り付けるためのロゼットを備えています。MC-N10 を ARRI 互換のロゼットアダプターが付いている撮影用機器に固定すると、被写体の動きに合わせてパンニングしながらピントを合わせたり、カメラに触れることなく手元で露出やホワイトバランスを調整したりできます。

MC-N10 を使用すると便利な撮影シーンの例

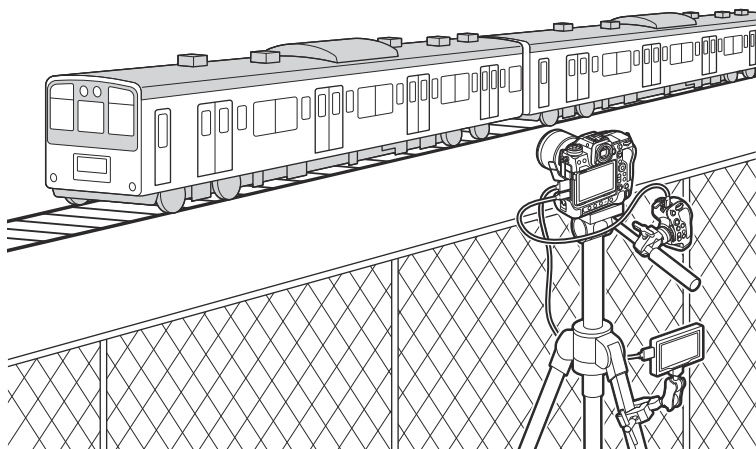
• 移動する被写体の撮影

MC-N10 を三脚のパン棒に取り付けると、人物や車など、移動する被写体にピントを合わせてパンニングしながら、手元で撮影や設定変更の操作を行うことができます。



- **高所等の遠隔撮影**

三脚等で高所に設置したカメラを MC-N10 で操作して、遠隔撮影を行うことができます。また、HDMI ケーブルでカメラと外部モニターを接続すると、手元で撮影画面を見ながら遠隔撮影ができます。



安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書をお読みになった後は、いつでも参照できるようにしてください。



危険

「死亡または重傷を負うおそれ大きい内容」です。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。



してはいけない内容です。



分解、修理または改造してはいけない内容です。



人体やものに密着させてはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

	歩きながらや運転・操縦しながらの操作はしない 事故やけがの原因になります。
	分解、修理または改造をしない 落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない 感電やけがの原因になります。
	熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちに電池を取り外す 放置すると、発火、やけどの原因になります。
	水でぬらさない ぬれた手で触らない 感電や発火の原因になります。
	引火、爆発のおそれのある場所では使わない プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所 で使うと、爆発や火災の原因になります。
	幼児の手の届くところに置かない 故障やけがの原因になります。 小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。 <u>飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。</u>
	高温環境や低温環境では、直接触らない やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。
	指定外の電池は使わない 発火、感電の原因になります。

⚠ 注意

	長時間使わないときは、電池を取り外す 故障や発火の原因になります。
	夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない 故障や発火の原因になります。

⚠ 危険（電池について）



電池は誤った使いかたをしない

注意事項を無視してお使いになると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。

- アルカリ単 3 形電池は充電しない
- 電池を火の中に入れたり、加熱したりしない
- 電池を分解しない
- 電池をネックレスやヘアピンなどの金属類に接触させてショート（短絡）しない
- 電池、または電池の入った製品に強い衝撃を与えたり、投げたりしない



電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受ける

放置すると、目に傷害を与える原因になります。



航空機内に持ち込むときは、航空会社の指示に従う

超高度の気圧が低いところに放置すると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。

⚠ 警告（電池について）

⊘	外装チューブを外したり、傷つけたりしない 外装チューブがはがれたり、傷がついたりしている電池は絶対に使わない 液もれ、発熱、破裂、発火や故障の原因になります。
⊘	電池を乳幼児の手の届く所に置かない <u>飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。</u>
⊘	水につけたり、雨にぬらしたりしない 発火や故障の原因になります。 ぬれてしまったら、乾いたタオルなどで十分にふき取ってください。
⊘	変色・変形、そのほか異状に気づいたら使わない 放置すると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。
⊘	電池の「+」と「-」の向きを間違えない 新しい電池と使った電池、型番やメーカーの異なる電池を混ぜて使わない 液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。
!	使用済みの電池は、ビニールテープなどで接点部を絶縁する 他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因になります。
!	電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたら、すぐにきれいな水で洗い流す 放置すると、皮膚のかぶれなどの原因になります。

ご確認ください

● 電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

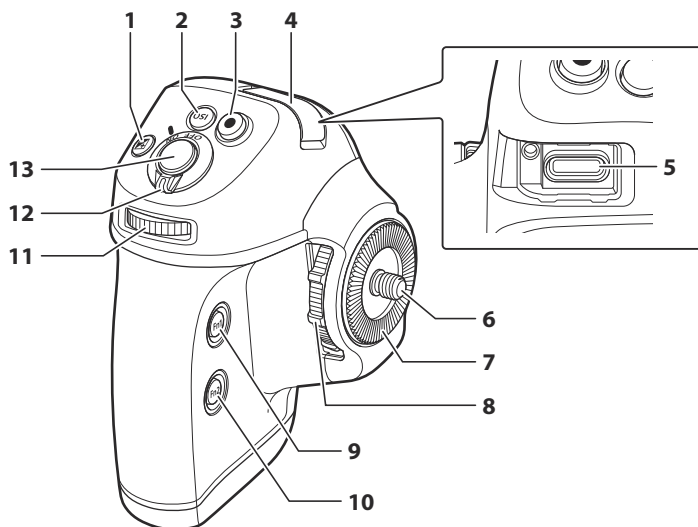
本書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

各部の名称

各部の名称は次の通りです。

- カメラと同名の操作部は、カメラと同様に機能します。



1 露出補正ボタン (☒)

2 ISO 感度ボタン (ISO)

3 動画撮影ボタン

4 USB 端子カバー (📖 13)

5 USB 端子 (📖 13)

6 ロゼットアダプター取り付けネジ (M6)
(📖 13)

7 ロゼット (📖 13)

ARRI 互換のロゼットアダプターを取り付けられます。

8 ロゼットアダプター取り付けノブ
(📖 13)

ロゼットアダプター取り付けネジを回します。

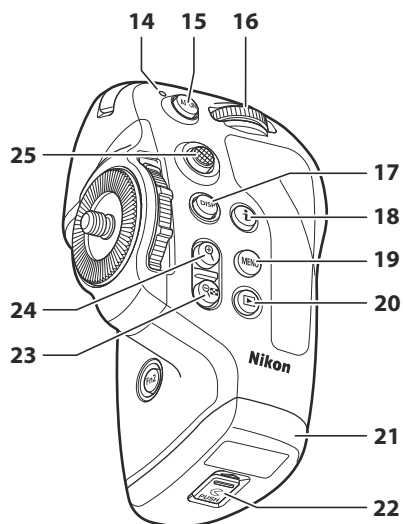
9 Fn1 ボタン

10 Fn2 ボタン

11 サブコマンドダイヤル

12 電源スイッチ (📖 15)

13 シャッターボタン (📖 15)



14 状態表示ランプ ([17](#))

15 AF-ON ボタン

16 メインコマンドダイヤル

17 DISP ボタン

18 i ボタン

19 MENU ボタン

20 再生ボタン (▶)

21 電池室カバー ([11](#))

22 電池室カバーロック解除ボタン ([11](#))

23 縮小/サムネイル表示ボタン (Q)

24 拡大ボタン (M)

25 マルチセレクター

中央を押すとカメラの OK ボタンとして動作します。

MC-N10 の使い方

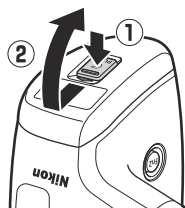
MC-N10 の準備を行う

MC-N10 に電池を入れる

市販の単 3 形電池を 2 本入れてください。

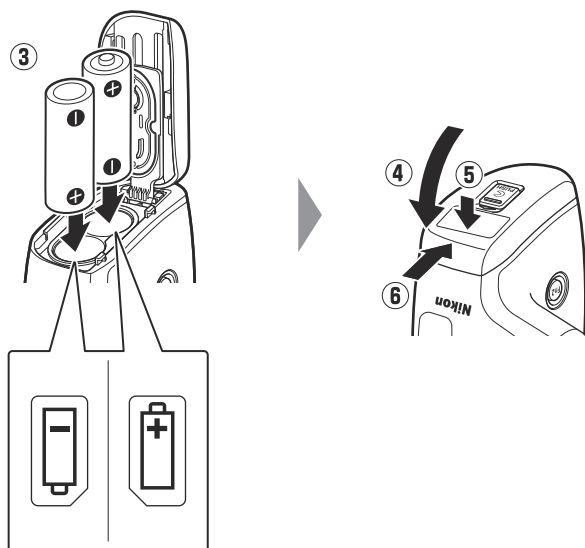
- 電池は 2 本とも同じメーカー、同じ銘柄の電池を入れてください。

- 1 電池室カバーロック解除ボタンを押しながら (①)、電池室カバーをスライドさせて開ける (②)



2 +-の向きに注意しながら電池を入れ(③)、電池室カバーを閉じる

- カバーを閉じるときは、⑤の部分をしっかり押さえながら、スライドさせてください。



MC-N10 をカメラに接続する

MC-N10 を USB 接続する前に、カメラの電源を OFF にしてください。

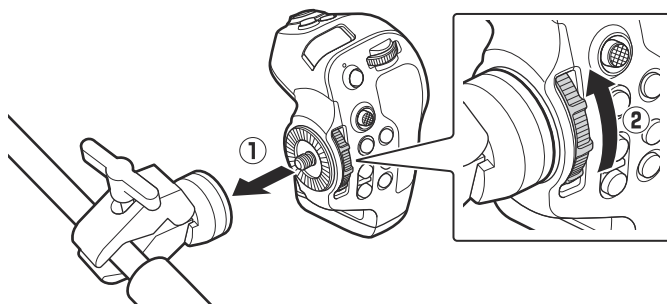
カメラのファームウェアは常に最新のバージョンをダウンロードしてお使いください。最新のファームウェアは、[二コダウンロードセンター](#)からダウンロードできます。

1 カメラを ARRI 互換のロゼットアダプターが付いている市販の撮影用機器に取り付ける

- 撮影用機器にロゼットアダプターが付いていない場合は、別途市販のロゼットアダプターを取り付ける必要があります。
- カメラと撮影用機器の取り付け方法については、撮影用機器の説明書をご覧ください。

2 MC-N10 を撮影用機器のロゼットアダプターに取り付ける

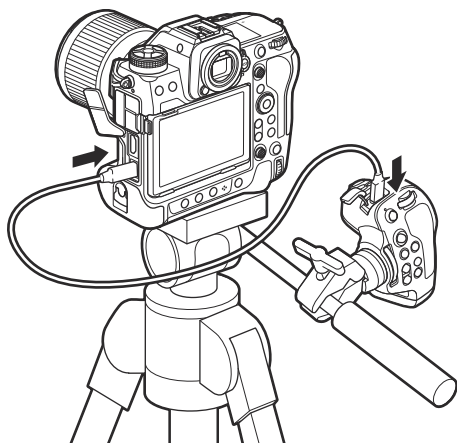
- 撮影用機器のロゼットアダプター部のネジ穴に MC-N10 のロゼットアダプター取り付けネジを合わせ (①)、ロゼットアダプター取り付けノブを矢印の方向に回して固定します (②)。



- MC-N10 のロゼットアダプター取り付けネジを、カメラ本体の三脚ネジ穴にねじ込まないでください。無理にねじ込もうとすると、破損の原因になります。

3 MC-N10 に付属の USB ケーブルで MC-N10 とカメラを接続する

- USB 通信専用端子と USB 充給電専用端子があるカメラをお使いの場合は、USB 通信専用端子に接続してください。



✓ MC-N10 と接続中に使用できないカメラの機能について

- ホワイトバランスのプリセットマニュアルデータの取得はできません。
- 無線 LAN 機能および有線 LAN 機能、Bluetooth 機能は使用できません。[PC と接続] や [スマートフォンと接続] など、無線 LAN/有線 LAN 機能および Bluetooth を使用して他の機器に接続するためのメニューは選べません。
- USB 給電の設定 (USB 充給電専用端子があるカメラを除く)、カメラの初期化、ファームウェアのバージョンアップを行うためのメニューは選べません。

✓ USB の設定について

お使いのカメラに次のいずれかのメニューがある場合は [MTP/PTP] に設定してください。

- セットアップメニュー [USB]
- ネットワークメニュー [USB]
- ネットワークメニュー [USB 通信専用端子の設定]

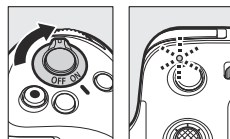
MC-N10 を使って撮影する

MC-N10 を使った撮影方法

カメラに USB 接続した MC-N10 を使って撮影する方法は、次の通りです。

1 MC-N10 の電源スイッチを ON にする

- MC-N10 の状態表示ランプが緑色に点滅します。



2 カメラの電源スイッチを ON にする

- カメラの撮影画面にリモートグリップと接続するメッセージが表示されたら、カメラの ⓧ ボタンを押すか、カメラの画像モニターをタッチしてください。
- MC-N10 の状態表示ランプが緑色に点灯すると、MC-N10 を操作して撮影できるようになります。



✓ USB ケーブル接続中に電源スイッチを入れ直したときは

カメラまたは MC-N10 の電源スイッチを入れ直すたびに、カメラの撮影画面にリモートグリップと接続するメッセージが表示されます。カメラの ⓧ ボタンを押すか、カメラの画像モニターをタッチしてください。

✓ MC-N10 の操作ができないときは

メッセージ表示中に、カメラの ⓧ ボタンまたは画像モニター以外を操作すると、MC-N10 の操作ができなくなることがあります。カメラまたは MC-N10 の電源スイッチを入れ直してください。

3 撮影内容に応じてカメラの静止画/動画セクターを切り替えて、静止画モードまたは動画モードにする

- 必要に応じてフォーカスモードやカスタムボタンなどの設定も行います。

4 MC-N10 のシャッターボタンまたは動画撮影ボタンを押して撮影する

- 静止画モードのときは、MC-N10 のシャッターボタンの半押しでピント合わせ、全押しで撮影を行えます。
- 動画モードのときは、MC-N10 の動画撮影ボタンを押すと動画の撮影を開始します。もう一度 MC-N10 の動画撮影ボタンを押すと、動画の撮影を終了します。

ヒント：状態表示ランプについて

状態表示ランプが示す意味は次の通りです。

ランプの状態	カメラとの 接続状態	内容
緑色（点灯）	接続中	電池残量は十分にあります。
緑色（ゆっくりと点滅）	未接続	電池残量は十分にあります。
赤色（点灯）	接続中	電池残量がわずかです。新しい電池または充電済みの電池に交換してください。
赤色（ゆっくりと点滅）	未接続	電池残量がわずかです。新しい電池または充電済みの電池に交換してください。
赤色（点滅）	接続中/未接続	電池残量がありません。新しい電池または充電済みの電池に交換してください。
赤色（速く点滅）	接続中/未接続	エラーが発生しました。そのまま放置すると状態表示ランプは約 40 秒後に消灯します。次のことをお試しください。 • MC-N10 およびカメラの電源を入れ直してください。 • USB ケーブルを接続し直してください。 • 電池が高温になっている場合は、温度が下がるまでお待ちください。 • 電池に異常がある可能性があるため、電池を交換してください。 エラー表示が解消されない場合は、二コンサービス機関にご相談ください。

取り扱い上のご注意

● MC-N10 本体についてのご注意

製品が破損したり、落下したりしないよう、MC-N10 だけを持ってカメラや撮影用機器を持ち上げないでください。

● 電池についてのご注意

- 約 2 週間以上使用しないときは、電池の液もれによる故障を防ぐために、電池を取り出してください。
- 電池を交換するときは、電源を OFF にしてから、＋－を間違えないよう正しく入れてください。
- 電池には、低温になるほど性能が低下する性質、使用しないでくと電圧が回復する性質、使わなくても自己放電する性質があります。ご使用になる前には電池の容量の確認を心がけて、電池は早めに交換することをおすすめします。
- 電池は、高温・多湿になる場所を避けて保管してください。
- 充電池のご使用上の注意や充電方法などについては、各メーカーの電池および充電器の使用説明書をご覧ください。

小型充電式電池のリサイクル

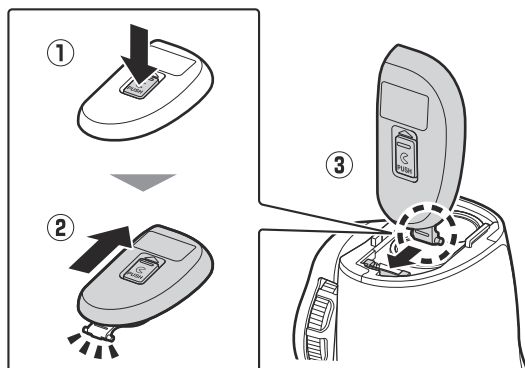


不要になった充電式電池は、接点部をビニールテープなどで絶縁しリサイクル協力店へお持ちください。詳しくは一般社団法人 JBRC ホームページ (<https://www.jbrc.com>) をご覧ください。

電池室カバーが外れたときは

電池室カバーが開いている状態でカバーに無理な負荷がかかると、破損防止のため外れる場合があります。電池室カバーが外れた場合は図のように取り付けてください。

- 電池室カバーは、あらかじめヒンジが見えている状態にして取り付けてください。



主な仕様

対応カメラ※	Z 50 を除く Z シリーズカメラ ※ カメラのファームウェアは、必ず最新のバージョンをお使いください。最新のファームウェア以外では動作しない場合があります。
使用電池	次の単 3 形電池の同一種類を 2 本 • 1.5V アルカリ単 3 形電池 • 1.2V ニッケル水素単 3 形充電電池
電池寿命	連続使用 12 時間（使用環境や使用状況、保管状態によって異なります）
USB	Type-C 端子
動作環境	温度：－10℃～40℃ 湿度：85%以下（結露しないこと）
寸法（W×H×D）	約 65.5×115.5×73.5mm（突起部除く）
質量	約 260g（単 3 形電池×2 本を含む） 約 205g（本体のみ）
付属品	USB ケーブル（Type-C）

- カメラおよび市販の撮影用機器の説明書に記載されている動作環境も併せてご覧ください。本製品の動作温度範囲とカメラの動作温度範囲が異なる場合は、狭いほうの範囲内でお使いください。
- 製品の外観・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。本書の誤りなどについての補償はご容赦ください。

■ ニコンイメージング会員「製品登録」のご案内 ■

ニコンでは製品を安全に、安心してご使用いただくため「製品登録」へのご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するファームアップ情報や重要なお知らせなどをメールでご案内いたします。ニコンイメージング会員登録および製品登録は以下ニコンホームページからお手続きください。

ニコンイメージング会員のご案内

<https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/>

■ ニコンイメージングサポートページのご案内 ■

<https://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧いただけます。製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。



株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**